

ごあいさつ

株主の皆さまには、日頃より格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

はじめに、2023年6月、当行及びちばぎん証券株式会社が関東財務局より金融商品取引法に基づく行政処分を受けたことにつきまして、多大なるご迷惑とご心配をおかけしておりますことを深くお詫び申し上げます。この度の事態を厳粛に受け止め、引き続き全社をあげて改善・再発防止に取り組み、お客さまをはじめ関係者の方々からの信頼回復に努めてまいります。

さて、デジタル化の進展や気候変動問題への意識の高まりに加え、原材料の価格高騰・人手不足の深刻化などの影響により、地域のお客さまを取り巻く環境は目まぐるしく変化しています。また、これまで長らく続いてきた金融緩和の方針が大きく見直され、「金利のある世界」の到来により、当行グループにとっても大きな転換期を迎えています。

こうしたなか、当行グループは、環境の変化に柔軟に対応し、パーパス「一人ひとりの思いを、もっと実現できる地域社会にする」、ビジョン「地域に寄り添う エンゲージメントバンクグループ」の実現に向けた取組みを着実に進めています。金融サービスを中心とした機能的価値に加えて、DXやGX、少子高齢化など様々な社会課題に貢献する社会的価値の提供を通じて、全てのステークホルダーの思いが実現できる明るい未来を創出してまいります。

昨年4月から第15次中期経営計画「エンゲージメントバンクグループ ～フェーズ1～」をスタートし、今年度は2年目となります。「お客さま中心のビジネスモデルの進化」を取組指針に掲げ、商品やサービス提供における視点を変え、お客さま一人ひとり、一社一社にとって最高の顧客体験を創り上げてまいります。個人のお客さまに対しては「お金に関する総合コンサルタント」として、法人のお客さまに対しては「経営の補佐役」として、地域のお客さまの真にお役に立ち、地域とともに成長し続ける銀行グループを目指してまいります。

今後ともご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

2024年6月

取締役頭取 グループCEO

米本 努



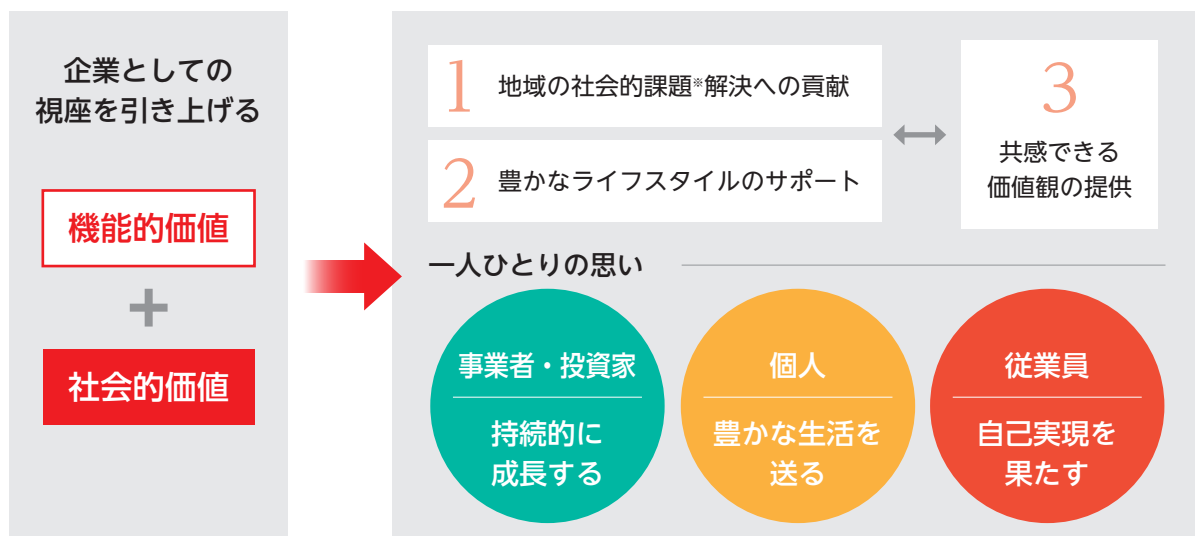
ちばぎんグループのパーパス・ビジョン

パーパス

一人ひとりの思いを、もっと実現できる地域社会にする

当行グループは、金融機能を提供するなどの「機能的価値」に加え、地域の課題解決に貢献するなどの「社会的価値」を創出するために存在。

変化する時代の中で、地域を「ステークホルダーの思いが叶う場所」へ。



*地域の社会的課題…コロナ、デジタル化、SDGs、地方創生など、地域社会の持続性に関連する諸課題

ビジョン

地域に寄り添う エンゲージメントバンクグループ

■ エンゲージメントバンクグループ

お客さま、従業員、株主などのステークホルダーとの深いつながりを背景とした価値提供をつうじ、地域とともに成長し続ける銀行グループ